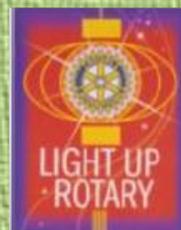


国際ロータリー第 2630 地区東濃グループ

Rotary  多治見西ロータリークラブ  
Weekly Report



2014~2015 年度 第 49 期会長テーマ

「楽しもうロータリーを」



美濃焼こま犬 (瑞浪市)

例会日 毎週木曜日  
例会場 産業文化センター  
事務局 多治見市新町 1-23-4F  
TEL 0572-25-5100  
FAX 0572-25-5101  
Email n-re@joy.ocn.ne.jp  
HP <http://tajiminishi.jimdo.com/>  
会長 山田正史  
幹事 篠田博文

## 第 2358 例会 2014 年 12 月 18 日

### 12 月は家族月間

### 親睦家族忘年例会

場所：グランドティアラ 点鐘：午後 6 時

#### 本日のプログラム

点 鐘

ロータリーソング 奉仕の理想  
四つのテスト

会長挨拶

委員会報告

幹事報告

お祝い 親睦委員長  
お誕生日 結婚記念日

点 鐘

懇 親 会

乾 杯

閉会の挨拶

手に手つないで



#### 12 月のお祝い

##### お誕生日

28 日 中島竹壽君 29 日 谷口津富君  
13 日 松浦紀子様 (毅君夫人)

##### 結婚記念日

2 日 各務成喜君 18 日 柘植途始江  
19 日 加藤健治君

#### 演奏者ご紹介

##### 安藤啓子様

岐阜県多治見市生まれ

ヤマハ講師中部大会において作曲大賞他を受賞。

J. A. O. 岐阜にてボーカル指導。

現在は多治見市に居を移し、多治見市、犬山市においてボーカル、ピアノの指導をする。

#### 着信書類

- ・多治見 RAC より中間決算書、活動報告
- ・ハイライト米山 117 号

#### 年末年始事務所休暇のお知らせ

12 月 27 日 (土) ~ 1 月 4 日 (日)

緊急の場合は幹事 (090-8735-1518) まで連絡をお願いします。



## 会長挨拶

山田正史

日頃からロータリー活動にご理解とご協力有難うございます。49期も折り返し地点であります。上半期はガバナーに対する重要な行事が数多くありましたが、各ロータリークラブ及びメンバーの方々の多大なる協力の基に成功することが出来まして感謝するのみであります。下半期は来年1月より始まりますが、これもまた大切な行事が残っています。半分の考え方も人それぞれで、「やっと半分すんだ。」「まだ半分もある。」「もうすんだも同じだ」皆さんはどれでしょうか？

私は「まだ半分残っている。気を抜くことなくロータリーのために働かねばならない」とかね？ 執行部、理事の皆様、メンバーの皆様来年も協力よろしくお願い申し上げます。

楽しもうロータリー！



### 先週の記録

#### ●出席報告

会員数 38名 免除者 6名 出席義務者 32名

出席者	欠席者	出席率
28名	6名	82.35%

メークアップカード提出者 大澤大二

#### ●スマイル報告

投函者 20名 金額 24,000円

SAA 担当例会です。

今枝さんよろしくお願ひします。 山下智久  
多治見市文化振興事業団理事今枝様をお迎えして。卓話楽しみにしています。 山田正史  
忙しい、忙しい、忙しい、でもヤボ用ばかり。 佐藤八郎

忘年例会を皆様楽しく行いたいと思っています  
んでよろしくお願ひします。 大岩順子

### 委員会報告

#### 青少年・RAC委員会 各務和宏委員長

12月7日(日) RAC小委員会に四日市へ行って来ました。全てにおいて縮小傾向にあります。いかにRACを増やすということがメインテーマです。可児の名城大学は2年後に無くなります。現在多治見RACは2名ですが会長が結婚されるということで1名になります。しかし1名入会し現状頑張っていきたいということです。今後は勧誘の成功例を発表し参考にしていこうという意見です。多治見 RAC の例会行事にはロータリアンも積極的に参加していただきたいと思ひます。

## 先週の卓話

今枝寛彦様

### 陶磁器産業(地場産業)に光をあてよう



陶磁器産業は過去の産業であり下り坂であると言われていることを皆さんに今一度考えてほしい。陶磁器産業は多治見の活力の大もとであることを再認識して頂きたい。そのため

にどうしたらいいのか・・・私なりの考えをお話します。実際に、少子高齢化、円高、輸出が出来ない現状では下り坂であることは数字の上からみても確かです。しかし多治見、土岐、瑞浪がここまで成長してきたのは陶磁器産業のおかげです。今後、どうやって存続させていくのか？発想の転換が必要です。多治見、土岐、瑞浪が一つにまとまり総力結集してチームMINOをつくることを勧めたい。そのためには①行政②経済団体③メーカー④問屋⑤研究機関⑥陶芸家がひとつにまとまらなければなりません。チームMINOがやるべきことは、①サバイバルプランを作る。②個々の事業への支援策。③消費者への研究・商品企画が必要。物の溢れているこの時代ワクワク感やドキドキ感を消費者がもつような作品必要。④輸出市場に取組む⑤美濃焼ならではの技術デザインを考える。チームMINOをつくり陶磁器産業に光を当てたい。

### 作品が完成しました

地区大会 10月18日19日 友愛の広場にて  
安藤日出武先生による作陶



### 2015年1月の予定

1月1日 休会

1月8日 定例理事会 11:15 3F 特別会議室

新年互礼会 お祝い例会

(お誕生日 古希 喜寿 傘寿)

例会後 第50期第1回理事会 3F 特別会議室

議題：委員会構成の承認・他